

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
1	<p>新設小学校の区域で、赤ちゃんから小学生がいらっしゃる御家庭に、小学校新設についてどう思われているかというアンケートをとっていただけたらありがたいなと思います。新設小学校が必要だと思われていない方は、わざわざ時間と労力を使って意見交換会には参加されないと思います。本当に皆さんの意見がどう感じるのか知りたいので、アンケートをしていただけないでしょうか。</p>	<p>南芦屋浜の地区の皆さんにアンケートをとられてはどうかということですが、それも1つの方法だと思います。前向きに検討したいと思います。</p>
2	<p>前の意見交換会で、今すぐのできる橋の警備やスクールバスをという話が出ました。橋の警備の件はどうなっているのか聞きたいです。</p>	<p>現在の児童の安全・安心について、あゆみ橋のかなり混雑してる部分について、危険がございますので、このあたりにつきましては、芦屋警察に対しまして警備の強化をしていただくように要望をしております。</p>
3	<p>浜風小学校はトイレがほとんど和式で、今のお子さんは和式になれてないことと、6年生の生徒さんがきれいに掃除をしてくださっているのですが、トイレ自体が古くて、汚くて、くさくて、暗くて、子どもはトイレが怖くて行きたくない、おうちまで我慢されているお子さんもいらっしゃると思いました。 「子どもファースト」とよく言われておられる市長さんが、このトイレの話を聞いてどう思われますか。 浜風小学校のトイレと体育館の工事はいつしていただけるのでしょうか。</p>	<p>浜風小学校につきましては、トイレどころか全て、全てというと語弊がありますが、新年度予算で、27年度は設計ですが、27年度、28年度で浜風小学校大規模改修に入りますので、トイレも含めて大丈夫です。潮見小学校は既に、数年前に大規模改修は終わっています。潮見小学校の大規模改修が終わって、浜風小学校の大規模改修工事を行いますので、当然そこから統廃合することはないというお答えになると思います。</p>
4	<p>8月18日の教育委員会においての、部長の発言は、仮説であったとしても、保護者が見て本当に不安になっているのです。3校とも廃校しません、大丈夫です、と言われても、誰も信じられないのです。本当に大丈夫なのでしょうかと感じます。コミュニティのために新設の小学校を建設するという説明かと思いますが、今、あるコミュニティを潰して新設は納得がいかないと思うので、本当に3校存続できるのでしょうか。</p>	<p>今、芦屋市内は各小学校単位でコミュニティが形成されています。潮見小学校においては、南芦屋浜の方も一緒になってコミュニティを設けられています。市としましては、コミュニティの核として南芦屋浜にも小学校が必要であるという考えを持っています。今、あるコミュニティが、将来的には南芦屋浜に移っていくこととなりますが、その過程はどういうことになるか、それは地域でよく協議していただけたらいいと思います。 南芦屋浜は南芦屋浜でコミュニティをつくっていただく、潮見地区は潮見地区でコミュニティをつくっていただくことになっておると思っております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳：住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
5	<p>浜風幼稚園に関してです。23日月曜日に浜風幼稚園で遠足があり、参加人数の園児と職員で割って、園児1人当たりが1,240円の出費でした。来年度は単学年になり、今の年少さんの1人の負担をふやすとなると830円負担がふえるのです。ちょっと大変な負担だと思います。</p> <p>保護者もPTAの担当も廃園は予定になかったことです。それに関して、市としてはいきなりの廃園決定をすることになった。バス代以外にも、来年度、ふだんだったらなかったはずの保護者の負担がふえることが考えられますが、そういうことに関する対応は考えていただいているのか教えてください。</p>	<p>浜風幼稚園の来年度の園運営も含めました部分につきましては、単学年単学級になりますので、PTAの活動も含めまして、どのようにやっていくのがいいのか、十分保護者さんとお話をしながら、やり方につきましては考えていきたいと思っております。</p> <p>もちろん来年度年長児単学級になりますので、異年齢児かかわりの問題につきましても、昨年からは保護者と定期的にお話をさせていただいております。異年齢との交流という意味で、未就園の3歳児の親子広場という形で来年度、週1回行い、また、すぐ近くにありますが浜風夢保育園さんとの交流といったことも加えながら、できるだけ単学級でやれる範囲内ではありますが、いろいろと御相談をしながら園運営をしていきたいと考えております。</p> <p>園長を通じまして、来年度の保護者の皆さんがどのように不安を持たれているか含めて、今、ここでさせていただきますとか、いや、できませんよという答弁ができる状況ではありません。現にいらっしゃる保護者の皆さんの思いを、聞かせてもらって、何ができるかできないかも一緒になって考えさせてもらおうべきと思っています。</p> <p>今、遠足におけるお金の負担という1つだけの事例で、今、これもできますとも言えません。しかし、今、言えることは、異年齢に対しましては、いろんな御意見を伺う中で進めさせていただくことです。</p>
6	<p>資料を見ますと、平成31年から平成41年まで子どもの数が多くて、小学校が3つ成り立つかと思ったのですが、平成41年から先になりますと、小学校は10年間のためだけに建てることになるのでしょうかという疑問と、今度建つのは幼稚園と小学校であり、結局潮見中学校の人数はふえるから、中学校はどうなるのかという疑問が残ります。</p>	<p>平成25年3月に人口予測をしております。確かに新設校につきましては平成41年ごろから単学級が生じてくるという形になっておりまして、それ以降は3校とも大体変わりが無い人数になっていくかと思っております。単学級がどの学校もふえていくという形になります。</p> <p>南芦屋浜につきましては、小学校が必要であると考えておりますし、もちろん既存の潮見小学校、浜風小学校につきましても、現在も小学校として地域の皆様方とともに児童を見守り、育てている状況でございます。地域コミュニティも小学校を中心に形成されておりますから、できる限り3校をそのまま存続をさせていくことを基本に考えてございます。</p> <p>近年、全国的に少子化で、子どもが少なくなっている理由から小学校を統廃合するという動きがございます。結局少子化で学校を廃校してしまうと、地域に学校がないこととなります。子どもさんをお持ちの世帯につきましては、そういった地域については敬遠をされますし、定着をしないことにつながってまいります。</p> <p>ですから、少子化で統廃合をすればますます少子化を促進していくことにならうかと思っております。そうなりますと、地域につきましては活性が失われていくこととなります。そういったあたりも踏まえて、できる限り存続をさせていきたいと考えております。</p> <p>中学校につきましては、潮見中学校は、市内3中学校の中でも生徒数が少ない中学校となっております。公立中学校への進学率なども考えて、潮見中学校は現在のままで収容できると考えております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
7	<p>今、お話を聞いていますと、70億円かけて10年後に一クラスずつの学校を3つつくると聞こえます。潮見は幼・小・中連携のモデル校だと思うのです。幼稚園も小学校に近くて、中学校の子たちも連携している。そういう学校を一クラスにして、お金がないないはずと言っているのに、本当に70億円かける意味があるのかなと思います。ここで説明されている皆さんが本当に70億円かけて、10年後に一クラスになる学校をつくるのですと本気で言っているのかなと思います。スクールバスとか、3つの橋を利用できるようにガードレールをつくるとか、ほかのところでお金をかけて、今ある学校を生かすことができないのかなと思います。</p>	<p>南芦屋浜に小学校を建てることについて、一番、協議の柱になった部分です。今の概算で70億円になっているのですが、果たして本当に70億円かけて小学校をつくる意味があるかどうかと。他に、教育的にどうなのかという問題と、まちづくりがどうなのか、その3本の柱だったのです。結論的に申し上げますと、南芦屋浜には小学校が必要だとなりました。南芦屋浜の住民の方にとって近くに小学校が必要である。面積的には芦屋浜も南芦屋浜も126か127ヘクタールと同じぐらいの大きさです。その中であって、芦屋浜には小学校が2つあり、一方で南芦屋浜には全く小学校がないという状況です。南芦屋浜に小学校がなくて、そこの方たちは芦屋浜の地域に通えづらいのだというのが、芦屋のまちづくりとして適切かどうかということが一番論点になりました。やはり南芦屋浜に小学校は要るであろう。そこへ小学校を建てることによって、人口も入ってきやすくなるし、若い方も来られる。そのためには必要でないかという結論になったところですが、したがって、財政的には大変だと思います。南芦屋浜には小学校を設けて、できるだけ早く入居が進み、人口が増え、市民税も納めていただいで、うまくいくのではないかなというのが基本的な考え方です。</p>
8	<p>浜風幼稚園は一クラスだったりして、一クラスの弊害も聞くのです。いじめっ子とかいじめられっ子ができてしまって、クラス替えがないとずっと立場が変わらないままいってしまう。クラス替えがあると空気が変わります。クラス替えがない学校をつくって、これからの教育に問題が出てくるのではないか、そのことについてどう考えておられるのでしょうか。</p>	<p>単学級につきましては、いろいろな弊害といいますが、そういったことも指摘されております。逆に、学校規模で小規模校になったときに統廃合をしない場合は、少人数なので子どもによく目が届くようになるといった小規模校のメリットを最大限に生かしていき、デメリットについては、極力起こらないように、一人一人の子どもさん方に十分目をかけていくなどといった体制をとりながら、デメリットについて解消する策をとりながらやっていかなければならないと思っております。もちろんいろいろな問題が出てくることになるかもしれませんが、そのあたりについても十分に対応しないといけないと考えます。結局、小学校が存続する限りにおいては、そういった局面についても対応していかなければならないと教育委員会では考えております。3校並立になりますと、それぞれが少ない人数になりますが、市としてもいろいろな施策を展開する中で、若い方に定着していただきたいということで、子ども・子育て支援新制度につきましても、新年度からスタートいたします。その中でも、例えば幼稚園の保育料につきましては、公立と私立の公私間の格差を解消する形で保育料を考えておりますし、また、子ども医療費につきましても対象範囲を拡大するといったことも施策として考えております。少子化対策をとる中で、今現在の人口予測ではこのような形になっておりますが、もっと若い世代や子どもさんをお持ちの世代に定着してほしいということも目指して考えていきたいと思っております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00～11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
9	<p>山手のほうは教室も足りなくて、新しい学校をつくってほしいとおっしゃっていました。海のほうは、新しい学校をみんな要らないと言っているのにできる。結局、土地があるから学校をつくる。本当に必要かどうかではなくて、土地があるかないかなのかなと思ったのですが。</p>	<p>今まで2回の意見交換会でお話したのですが、南芦屋浜の方で、小学校が要りませんよとおっしゃる方は、ゼロではないですが、非常に少ないです。芦屋浜地域で、そこまでは要らないのではないかという方はおられますが、南芦屋浜は総じてつくってほしいという方々でした。小学校施設のあいている部分についても、将来、仮に学校としての役目を果たさなくても、何か福祉的な施設にも利用できるもので、決して反対ではありませんというご意見は聞いております。</p>
10	<p>絶対に小学校は建てないのだめなのですか。賛成か反対かと言えば私は反対です。南芦屋浜の方で私の知っている限りでは反対なのです。若いお母さんやお年寄りの方とかにも聞くと、今さら要らないと言われます。</p> <p>もし、小学校ではなく、ほかの施設に変わるのであれば、避難所が必要であるのなら、川西体育館のような大きな体育館をつくってくださるほうがいいです。子どもが川西グラウンドまで行くのが夜危険だという声を聞いています。絶対小学校が必要というのであれば、その何かというのはあるのですか。南芦屋浜の方が必要と言っているとおっしゃるのですが、誰がおっしゃっているのかなと思います。</p> <p>中には必要と言われる方もいらっしゃいます。でも、私のところには、今さら要らないんだけどな、反対なんだけどという方が多く、なかなかそういう方がこの意見交換会に来られないんですよ。岩園の方に聞いたら、仮設で頑張っており、隣の駐車場を20億円ぐらいで買ってくれたらいいのになという声も聞くので、もう少し北から南へのいろいろな意見を聞いてくださるほうがいいかと思えます。反対という言葉がないからこうなっているのかなと思います、いかがでしょうか。</p>	<p>南芦屋浜に小学校を建てるという話は、基本的には市が、南芦屋浜のまちづくりを進めるところにおいて、小学校と幼稚園を設ける必要があるという流れの中に入ってるわけです。潮芦屋交流センターにおいては、この会場のように反対ではなかったです。</p> <p>冒頭市長がアンケートも一つの方法ということもございましたので、南芦屋浜の住民の方の御意見をもっと聞く必要があるとするならば、それは聞いてまいります。反対の数が多いから反対とかではなく、まちづくりのコンセプトとして小学校と幼稚園は必要だという考え方です。</p> <p>全員が反対であれば、それはまた市長も考えを変えられるかもわかりません。芦屋市のまちづくりのコンセプトとして南芦屋浜に小学校と幼稚園が要るのかどうか。今だけではなく将来にわたって、芦屋のまちをずっと活性化して進めていくためには、やはり教育施設はなければならないというのが基本の思いとして持っているわけです。そのあたりは御理解いただきたいと思えます。</p> <p>山手の話は、今、岩園小学校についても増築工事を進めていこうとしておりますし、そういう取組はしております。</p> <p>教育委員会としまして、子どもたちの学習環境をよくするのは当然のことだと思っております。ここが悪いから、あなたたちは辛抱なさいという感覚は持っていません。市民にとって何がいいのかという観点から1点です。</p> <p>山手の岩園小学校に関しましては、現在、仮設の校舎です。これにつきましても増築の運びになりました。山手小学校も仮設校舎です。これについても、私は8月の教育委員会でも述べたのですが、どうすれば子どもの環境がよくなるのだろうか。できないではなく、どのようにすればいいのだろうかという観点を持っています。</p> <p>そういう意味で、山手小学校に関しては、土地の問題やその他の問題がありました。でも、そこができないから岩園小学校はさわらないのではなくて、岩園小学校は、岩園幼稚園の建てかえという話がありましたので、近隣ですので、それとあわせて、10の部屋を増築して、仮設校舎を取り払うようにしようというものです。できることからというスタンスで対応しております。</p> <p>そういう意味で、浜風小学校にしても、どのような形がいいのかという実施設計をして、今、ぴかぴかになっている打出浜小学校のような形まで持って行けたらと思っております。また御支援していただけたらと思います。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
11	<p>私ももちろんですが、周りの意見も、小学校建設に対して賛成している意見を全く聞かないです。南芦屋浜に住んでいますと、やはりとても不便です。児童館もない、図書館もない、銀行も郵便局もない。そういう中で、小学校をつくっていただいで活性化して下さるのはとてもありがたいのですが、あそこに住むのは小学生だけではなくて、最近引っ越してこられる方は、結構中高年の方が多いです。転入してくる方で小学生が意外とふえていないのです。</p> <p>なぜかという小学校が遠いとか、そういう意味もあるので、やはり小学校が遠いことで住民がふえないことあるかもしれないので、それで新しい学校つくってくださるのはとてもありがたいのですが、小学校だけではなくて、あそこのまちを活性化していただくためには、バスも全然本数もありませんし、銀行も郵便局もないです。本当に住んでいて不便なので、いろんな年齢の方が住めるようなまちづくりにも力を入れていただきたいです。</p> <p>まちを活性化するのに、小学校とか小さいお子さんを対象にするのであれば、たしかに小学校ができればそういう対象の人口はふえると思いますが、言うほど、涼風町は、家はできていますけど、住民はふえておりません。本当に不便です。</p> <p>ですから、もっとほかの形の施設とか、バスにしても阪急バスさんですので、芦屋市がかかわることではないかもしれませんが、もっと民間の方に市からプッシュしていただいたりとか、銀行も民間なので、直接は関係ないかもしれませんが、もう少し市から民間にも、もっとあそこのまちに参入してくれとか、そういうことに力を入れていただきたいです。</p>	<p>バスの問題と郵便局、ATM設置も含めまして、これはかねてから要望しておりますが、なかなか郵便局が民営化になって、利益を重視するというか積極的でないようです。南芦屋浜の方とお話しするたびにこの郵便局の問題とバスの問題が出てきますので、市は引き続きそういう要望はしてまいります。</p> <p>学校を建てましたら、その一部に図書館の開設も可能でございますので、そういうようなことも複合的なものとして考えていけることは十分あるかと思えます。そういうことについて地域の住民の方とお話ししていくことになるのではないかと考えております。</p>
12	<p>70億円の予算がかかると言われたのは建設費の話かと思いますが、建設したとして施設とか設備の管理費や市の職員の人件費とかがずっと将来的にかかってくると思います。そういう予算的な計画が今あるかどうか。小規模校の3校の維持をずっと将来的にしていけるのかどうかという疑問があります。予算については全然この資料には載ってなくて、どのような見通しを持っておられるのかが聞きたいです。</p>	<p>新設校等に係る総事業費として建設事業費や土地取得費を全部含めての形になります。小学校につきましては、普通教室19学級で想定をしております、今のところの想定では、敷地面積が1万8,500平米。認定こども園の誘致を考えておりますので、認定こども園につきましても150人規模の敷地面積としまして、3,000平米という形で想定をしております。両方の用地取得費としまして約28億6,000万円ほどです。校舎等の建設費につきましては、校舎の延べ床面積8,800平米ぐらいを今のところ想定をしております、建設費が38億3,000万円です。両方を合わせますと66億9,000万円ぐらいたと試算をしております。</p> <p>これらにつきまして、国庫補助を除きまして、起債が可能なものにつきましては利用いたします。5年据え置き25年償還になろうかと思えます。そういう形で後年度にわたって毎年償還になってくるかと思えます。</p> <p>もちろんランニングコストとして、学校を運営していく上での費用がございます。現在8校小学校ございますが、8校の平均で、市費の職員等の部分も含めまして、大体1億円ぐらいの毎年の支出があると考えております。</p> <p>あくまでも国庫補助を除きまして、全てを市が負担する場合の金額になります。現在、南芦屋浜の開発者であります兵庫県企業庁と財政負担につきまして協議を行っているところでございます。その結果にもよりますが、少なくとも最終的な市の財政負担は、先ほどの額よりは減るものと考えております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00～11:45 【場所】芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳：住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
13	<p>児童数の推移の表を見てみたら、もし新設校が建設されない場合の表がなく、建設された場合しか載っていません。もし建設されなかった場合の学校の規模で考えて見てみたら、潮見小学校の児童数が700人を超えるのが、本当に少ない期間しか超えません。今、連れてきている子がもし1年生で通うときに、潮見小学校に続けて通うときには4クラスぐらいでずっといくのかなと思っていますが、新設校ができれば3クラスと、そんなに変わりません。表の一番上に学校の適正規模は、12学級から18学級とあります。近隣の西宮市や神戸市は18学級を超えている学校も多くありますし、1,000人を超えているような学校があり、マンションの建設ラッシュなどで、どんどん人がふえてくる予定があるところで新設校が検討されているのなら理解できますが、この人数で新しく学校を建てるのが、ちょっと理解しがたいです。</p> <p>全国的に少子化が進んでおり、小規模校問題がずっと言われてきている中で、わざわざ小規模校問題に頭を突っ込んでいくのかなというのが疑問です。単学級になる可能性が、表に網がけで記されていますけど、個人的に単学級は、学校はメリットよりもデメリットが多いと思います。メリットとして、子ども一人一人に応じた教育ができるとか、きめ細やかな指導ができるのかもあると思いますが、単学級になると先生が1学年に1人ですから、指導計画を立てて、教材研究をして、校外学習の計画を立てて、会計を縮めてなど、それを全部1人でこなすことになり、すごく多忙になります。1学年に教員が1人だと、たくさん1人でいろいろな役割を担わないといけなくなり、すごく大変な状況になると思います。</p> <p>今、潮見小学校では交換授業で、例えば社会と理科と体育とかを先生方でクラス交換して授業されて、すごくいいなと思っています。先生方が若返ってきて、若い先生方を育てる意味でも、またクラスをオープンにするためにもすごくいいなと思っているのです。単学級になるとそういうこともできなくなりますし、若い先生が本当に育っていくのかなと思います。学校の教職員の数が少なくなると研究活動が活性化しないし、教育の質の低下が考えられるのではないかと、学校の活気が損なわれるのではないかと、いろいろな心配が出てくると思います。私の自宅から潮見小学校まで子どもたちは30分かけて通っていますが、それでも潮見小学校にこの子を通わせたいと思います。</p> <p>潮見小学校のいいところは、昔からの地域の方々や新しいまちの方々と一緒に学校をつくっているところが魅力だと思っています。もう一つのいいところは、多国籍な人たちが住んでいて、障がいのあるかたも一緒に暮らしているまちというイメージがあります。そういう意味でも、単学級になると学級のルールも固定化しますし、学校全体でも学級でも価値観が固定化すると思います。いろいろな人がいる中で、人間関係が希薄になり、国際化が進んでいくこの時代を生きていくこの子どもたちが育っていくためには、たくさんの子どものうちでいろいろな大人に支えられながら育っていくのが理想だと思います。</p>	<p>ご意見を聞かせていただいて、潮見小学校は、よく頑張ってくれているなど非常にうれしい思いもしました。小規模校について、先日、全国の教育長が多く集まる機会がございまして、町や村の教育長も多く来ており、みんなどうしてるのですかと聞きました。芦屋市では、200とか300の児童数をどうしようか非常に悩んでるのですよという話しをしたら、町や村では50とか70の児童数をどうしようか考えているのだという話がありました。</p> <p>今、言われたように学校の先生にとって一クラスになると、とりわけ小学校の先生の場合は、1年生、2年生、3年生と授業が変わっていきます。高等学校や中学校でしたら同じ授業を3回、4回しますから、1つの教材研究にしても見直しができたりしてうまくいきますが、小学校の場合、非常にしんどい状況であることは私もよくわかります。</p> <p>そういう中におきまして、今、芦屋が進めているのは、学校同士連携しようということです。特に、1つの教材をつくるに当たって、打出教育文化センターがありまして、そこに1つのデータベースを構築する中で、先生方同士が同じように同じ教材を使うとか、効率よくうまい教材を活用する中で、できるところはうまくしましょうといった取組があります。</p> <p>大規模校のメリットと小規模校のメリットがあるわけです。そういう連携をする中で、どのような形で子どもたちを育むのがいいのか。子どもたちの仲が悪くなったり、親同士が非常にしんどい関係になったときにクラスを分けたほうがいいのか、というメリットはあります。</p> <p>しかしながら、そういうメリットの中で、それをどのような形で起こさないように地域をつくっていくのか、学校をつくっていくのかと、その予防の段階が非常に大事だとも思います。そういう意味において、PTAの皆さん、地域の皆さんとともに、お互いに日ごろから、芦屋浜地域では、健康フェスタやどんと祭など、いろいろとやっていただいていますからこそ、余計に地域とのかかわりの中で、また、新しいコミュニティをつくる中で、子どもたちを育んでいけたらと思います。今、おっしゃったことは、教育委員会においても、常に揺れ動く命題だと私は思っております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
14	<p>もう少し芦屋市は情報開示すべきだと思います。芦屋市全体で見ると、ほかの小学校は今後25年間標準学級数を割るような学校はありません。ちなみに標準学級数は、大体1学年に2、3クラスあるようなイメージなので、全体で12から18くらいになるようなイメージです。それを割るような学校はありません。南芦屋浜に小学校ができてしまうと、できたと同時に潮見小学校は標準学級数を割ってしまいます。標準学級数を割ると統廃合という話が進んでくる形になります。</p> <p>南芦屋浜小学校も70億円もかけてつくっても、できてからたった10年で標準学級数割ってしまう形になります。芦屋市全体から見れば、南芦屋浜とシーサイド地区に3つも標準学級数を割っている学校が要るのかと言われてもしょうがないと思います。これはダストシュートの問題と一緒に、使ってる方からすれば、このまま存続してほしいけれども、ほかの市民から言えば、そんな多額なお金かけてまで要らないのではないかと、そういう議論になると思います。芦屋市のお考えとして、絶対統廃合しないとされていますが、ちょっと納得いかないと思います。</p> <p>ちなみに、潮見小学校ですが、南芦屋浜に学校ができないとすれば、今後25年間1回も標準学級数を割るような学校ではないです。人数的に教室を確保できないという話があったのですが、潮見小学校は、昔多いときだと900人が1,000人近い児童がいたと思います。今後人数がふえるとしても700から800ぐらいなので十分受け入れ可能だと思います。仮設校舎つくらないといけないかもしれないと言われるのですが、ほぼあり得ないと思います。</p> <p>先ほどから、学校をつくって若い人を呼び込みたいという話がありました。南芦屋浜地区の8割方は住宅が埋まっているのです。70億円もかけて、実際どれだけ若い人を呼び込めるのか、どういう予測で人をふやしたということが、正直わからないです。</p> <p>最後に、これだけ住民の方から、何で要るのかという声があるのに、市の人の話を聞いていると、やっぱりつくりますと言っています。この場合は話し合いの場と聞いているので、住民の方の意見を聞いた上で、もう一回最終の判断を下していただきたい。</p> <p>1回目の潮芦屋にも参加しました。当然近くの人からすれば、学校つくってほしいですかと言われていたら、つくってほしいという話になると思います。ただ、そのときには費用の話も全くなかったですし、最初の冒頭の芦屋市の説明があっただけで、全然デメリットについて話が出なかったです。当然つくってほしいですかと言われていたら、つくってほしいですという回答が多いのが当然だと思います。もうちょっとフェアな話し合いをしていただきたいなと思います。</p>	<p>昔はたくさんのお子さんがいて収容できていました。今、お子さんのクラスの人数を見ていただきたいと思います。私や市長のころは一クラス45人というときでした。</p> <p>平成17年度から35人学級になりました。潮見小学校ができたのは昭和54年です。そこがいっぱいになって、昭和57年に浜風小学校ができたのです。もうそのあたりはずっとすごい勢いで人口が伸びました。そのころは、ダイエーに行く子どもばかりで、駐車場もいっぱいでした。そのころは、クラスは40人学級とか大きい数でした。学級数自体が35人学級になり、今は1年生から4年生が35人学級、そして5、6年生が40人学級です。将来的に教育委員会は、一時期、財務省が40人学級に戻してほしいといったことがありましたが、全県挙げて全てで反対し、35人学級に戻ったのですが、私は30人学級がいいと思っています。</p> <p>まして、多い数がいいとは思いません。特にこの資料を見ましたら、30人前後が非常に多いです。私は子どもたちの学びは30人学級程度がいいと思っています。これは国が決めることですが、1年生とか小さい子はいいと思います。状況として昔のように詰め込んでいいのか。特に5、6年生は、教科担任制と分けたりしていますし、学年の部屋があったり、それが当たり前になってきましたので、過去のようにぎゅうぎゅうがいいと私は思っておりません。だからこそ余裕のある部分をということだけです。</p> <p>潮見小学校は、確かに児童数が多いときは900人を超えていましたけど、このときの学級数が25学級だったのです。ですから、25学級分の普通教室はあることになるのですが、防災倉庫ですとかスポーツ21とか学習室とかに転用している教室がございまして、当時と比べまして特別支援学級数もふえておりまして、そういった形で使っております普通教室もございまして、何とか転用すれば収容は可能という状況になってくることとなります。</p> <p>更衣室とかそういったものに使っている教室も現在はございまして、そういったものを全部普通教室に戻せば収容はできる状況でございまして。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00～11:45 【場所】芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳：住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
15	<p>去年の8月18日に、やっぱり同じこと言われているのです、十分受け入れ可能です。既存の小学校だけで十分受け入れ可能ですと言われています。前回も説明がありましたが、人口推計をとられたのは去年の3月ですよね。だから当然人口推移を踏まえた上で、教育委員会の委員長は芦屋市長に答申を上げているわけじゃないですか。十分このままでも受け入れ可能です。新設校できたら、10年後には必ず統廃合をせざるを得ない、必須ですということで芦屋市長に教育委員会の委員長は答申を上げています。</p> <p>半年前に、新しい学校ができれば統廃合は必至と言われている、半年後には新しい学校をつくっても潰しませんと、すごい方向転換されてるのは全く納得いかないし、どういう論理でなのか、全然理解できません。</p>	<p>教育委員会で議論するときは、ここのデータもそうですが、常にしんどい面を市民の皆さんに見ていただくというのが本音にあります。きれいなことばかり並べて、バラ色のように単学級のことを伏せて出すとかではなく、逆に、市民の皆さんに具体的な数字を見ていただいて、教育委員会はこう考えましたということでの資料です。本当に統廃合しないということが、信用できないということが多分本音にあると思います。</p> <p>そこで教育委員会が考えますのは、潮見小学校は、平成31年で築40年になります。大体小学校は大規模補修をしましても、特に震災が起きた学校ですから、建てかえまで60年という数字を目安に考えています。浜風小学校と打出浜小学校は築36年になります。60年と考えましたら、潮見小学校はあと20年で建てかえです。</p> <p>20年たったからどうしようか考えるのではなくて、10年ぐらい前から、今、この学校の建てかえをどう建てかえしたらいいのか、どうあるべきなのか、といったことを、当然地域や保護者の皆さんを含めた形で、十分に議論していく必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>5年間ほどかけて十分に議論して、その後、5年間は実施設計なり建物の建築が始まっていきます。ですから、10年もたてば十分にそのことも踏まえた中で考えていく必要があると思います。</p> <p>今、はっきり言えることは、潮見小学校や浜風小学校の建てかえについては、もう見えています。それを前にしたときには、どうなのか。</p> <p>文部科学省からは、6クラスになったらどうしなさいという指針を出してくれています。その中で常にベースになるのは、地域の皆さんと一緒にどうあるべきかを考えなさいというのがあります。考える時期が校舎を建てる10年前、すなわち南芦屋浜に学校ができれば、その後10年たったらコミスクの皆さん、自治会の皆さん含めて、また、そのときになればアステムの建てかえ等が見えてくるのではないのでしょうか。</p> <p>今は、不確定要素が多過ぎます。そういう中に、むやみに統廃合するとかではなくて、今、このまちに子どもをふやそうというのはしんどいかもわからないけれども、でも減らさないように、どうやってこのまちを、特に元気なお年寄りを大いに学校に呼び込む形の中で、いいまちが、つまり子どもとともに共生するまちづくりができないかなというのが教育委員会の願いであります。</p> <p>しかし、きれいごとばかりではありません。メリット、デメリットはありますので。きょう御指摘のあったこともそうなのです。そういう意味で、きょうはいろんなご意見を聞かせていただいたと思っています。お答えになったかどうかわかりませんが。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
16	<p>まちづくりの問題につきまして、教育委員会だけが考えているのではないと思いますが、住民も含めたまちづくりをどこかでそろそろつくらないといけない時期に来ていると思います。この問題、大変大きな問題なので、ぜひ住民を含めた説明会だけではなく、常設のまちづくり協議会的なものをつくる必要があるのではないかと思います。</p> <p>芦屋浜にしても南芦屋浜にしても、結構単一の住宅計画でまちをつくっております。その中で起きる問題は結構共通項がありますし、そういう論点の中で小学校の位置づけや中学校の位置づけをもう一回見直すべきでないかと思っています。</p> <p>高層マンションを建てかえるときに、例えば賃貸住宅だと、片一方を潰して片一方を立て直すという手だてはできますが、分譲住宅はそんなことできませんから、どうするのかという問題が出てくるのです。そういう問題を継続的に考えていかないといけないと思っています。市の長期計画は結構開示されてるように思いますが、それに基づいて住民の中で話し合いをやっているかというところではないのです。そこに今、皆さんがおっしゃっているようないろいろな意見が突然出てきたように見えるのですが、根はそこなのです。そういう問題を市とのパイプの中で反映できるような仕組みづくりを積極的にやる必要があると思います。</p> <p>この小学校問題についても、そういう中での討議が必要ではないかと思っています。今、何でという疑問が大きくて、南芦屋浜の人は、あそこに用地があるから、つくるのは当たり前だという感覚の方から、今さら何だという方、シーサイド側からすると浜風幼稚園を潰されたみたいで、同じ数字を使って、人口予測で、単クラス、単クラスと言い切って廃園されました。そういう問題を、もう少し風通しをよくするためには、常設の意見交換をできる場が必要だと思います。教育委員会だけではなくて、市と教育委員会と、そういう総合的な中での話し合いができる場が必要だと思います。</p> <p>個人的には、小学校は、今すぐ必要ないと思っています。これから5年間のスクールバスでのバス通学は必要だと思います。あの短い狭い橋を、風が吹いたところを歩かせるのは、潮見小学校に行っている子が、南のほうが多いので、そこでの問題を、安い資産を使うか何かで解決できる方法がいっぱいあると思います。そこに手をつけないで、今さら何だという意見はそこに根底があると思います。そういうところをもう少し具体化する。当面は、つくるにしても平成31年までの間の、子どもたちをどう守るかもっとはっきり出すべきだと思います。そこがないから要らないのではないかという意見も当然出ますし、私たちからしたら3校のうちどこかが廃校になる、浜風かなとか。去年やられた浜風幼稚園の話の延長線で、市に対する不信感があります。それを払拭するための仕組みづくりはしてほしいと思います。</p>	<p>浜風幼稚園に関しまして、廃園は決定しました。教育委員会が考えましたのは、園児数が少なくなったことでもあります。その地域のゼロ歳から5歳までの子どもたちが通える新しい就学前の場所として、認定こども園を芦屋市がつくるんだという考えでした。今度は教育委員会ではないですが、芦屋市としてつくるのだという子どもたちの新しい学びの場所、育ちの場所ができるのだということがあり判断したわけでございます。ただ単に廃園にして、公園にするというものではありません。</p> <p>浜風小学校、潮見小学校に関しましては、南芦屋浜に学校をつくるという、統廃合ありきで当然だという流れで資料を作成したものではありません。教育委員会としては、いつそういうことを皆さんとともに考えないといけないかという、未来永劫考えないというのではなくて、学校のあり方、校区の問題等を考えるのは、次の校舎の建てかえのときに、打出浜小学校、浜風小学校、同時期になります、潮見小学校も来ます。</p> <p>芦屋市全体で数が減っていく中において、どういう形が一番学校のあり方がいいのか、建て方がいいのか。私たちの過ぎた20年後には今ある職業だって変わる、まちが変わり、いろいろなことが変わっています。しかし、言えることは、芦屋市が元気なまちであってほしいという願いは皆一緒です。その意味において、今すぐに学校を、統廃合ありきで物を考えるのではなく、その時期が1つの目安かなと私は思っています。</p> <p>そういう意味で、言葉足らずで、今すぐ潰すことを目途に置いてこういう資料をつくっているのだというのが、浜風幼稚園のときの説明不足で、誤解を生んでいるならば、それは改めて教育長としておわび申し上げたいと思います。</p>
17	<p>浜風幼稚園の時に、公立のこども園をつくることについては、お金がないからと断っていたではないですか。今回小学校をつくったら運営費が年間1億円かかるのです。幼稚園の運営費は年間2、3千万です。</p>	<p>認定こども園につきましては、子ども・子育て支援新制度の国の進め方といったものもありますので、本市としては民間で認定こども園を誘致するというところで進めております。</p> <p>学校につきましては、これは義務教育の学校ですから、当然、芦屋市が公立として設置をしないといけないこととなります。費用負担的な問題で言いますと、全然違ってくるのかと思っております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00～11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
18	<p>新聞記事を読んだ後、とにかく事実確認をと思い教育委員会に問い合わせたところ、10年間は統廃合はしないという回答をいただいたのです。教育委員会の会議では、平成31年新設校開校と同時に既存校を統廃合、新設校も開校10年から14年で廃校という計画を学校教育部長がお話をされています。どちらが教育委員会としてのお考えなのか教えてください。</p> <p>子どもが去年まで浜風幼稚園に通っていましたので、廃園にされる過程を見てきました。その際、教育委員会の方々が、芦屋という都市部において単学級、小規模は教育上よくないのだと再三おっしゃって廃園が決まりました。教育委員会の最終的な結論を、こども園のことは一旦判断材料から外しても、単学級は望ましくないから廃園であるという結論が決定書に書いてありました。単学級があればほどだめだとおっしゃったのに、単学級になる状況をみずからつくられるのが理解できません。どこを重要視されているのか、芦屋市としての基準がわからないので教えてください。</p>	<p>文部科学省から学校の適正規模、適正配置に関しての手引きが1月に出されております。標準的な学級が、12学級から18学級が適正といえますか標準的な学校規模になっております。それを割り込みまして9から11学級になったときにつきましては、教育環境のあり方を検討する時期とされています。そこからさらに7から8学級になったとき、学校統合の適否も含めて、今後の学校教育環境のあり方を検討することが必要となっております。さらに6学級以下になれば、早急に統廃合について検討する必要があるという形で示されております。</p> <p>ですから、全学年とも単学級という状況になれば、統廃合をするかどうかについては速やかに検討をしていかないといけないことなるかと思えます。資料の3ページの表を見ていただきましたら、全学級が単学級になる時期となりましたら、潮見小学校で平成48年、これが全学年で単学級になる状況です。この状況が近くなれば検討を始めていく必要があるのではないかと思います。</p> <p>ですから、7、8学級になった段階では、統廃合の適否について検討を始めていく時期になると考えております。潮見小学校で例えて言いました、そういう状況になるのかと思っております。文部科学省の基準の手引きの中では、当然統廃合につきましては、保護者、地域住民の方と十分な対話といえますか、丁寧な対応を行って合意形成を得ることが必要であると記載されておりますので、もちろんその段階におきましては、住民の方々の御意見なり御要望なりをお聞かせいただきながら、小学校としてまだ存続していくべきなのかどうかについて検討をするという形になろうかと思えます。</p>
19	<p>教育委員会の会議の議事録を読みましたが、教育委員の方の意見ですが、お一人は、一番海側に学校をつくるのは、津波のことを考えると不安があるとおっしゃっていて、もう一人は、小学校が欲しいという要望はお聞きするけれども、その方は3年生の保護者で、今さらもつたいないという意見を聞く。もう一人の方は、学校を建てるかどうかは今、決めずに土地だけを取得したらどうかという意見を話されていて、3人とも建設には消極的な御意見のように思いました。それなのに、教育委員会として建設すべきとなった経緯について教えてください。</p>	<p>教育委員会の中で教育委員が、海側でどうなのかという問題とか、土地だけを取得してという御意見がありました。当然、教育委員は教育委員の立場として、いろいろな角度で疑問なりがあれば、会議の場で一定明らかにする必要があると考えておられます。住民の方々から聞こえた声も含めまして、我々事務局に対して、これについてはどうなのか、この部分はどういうふうになっているのですか、これは心配ないですか、大丈夫ですかとかいった質問は、会議の中で、あえてそういう質問をされる場合もございます。</p> <p>もともと教育委員会としましては、学校を建設することが望ましいと、昨年の段階からそういうふうな教育委員会としては考えており、これについては変わりはないところです。ただ、教育委員会としまして、財政面の問題ですとか、まちづくりの問題がありますので、最終的判断はなかなかしかなったという状況でございます。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00~11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
20	<p>今後、3月6日と20日の教育委員の会議で、新設校を建設するかどうか決定されると聞いています。浜風幼稚園の廃園のときなのですが、教育委員さんの最終的な話し合いが、会議ではなくて電話やメールで行われたと聞きました。議事録がもちろんなくて、どのような話し合いを行われて最終的に廃園となったのか今もわからないままで、個人的にはもやもやした気分が残っております。ですので、今回はぜひ全て公式の会議で話し合っていたらいいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>今後、教育委員会の中で、最終的にどうするのか審議していくことになると思います。これについては、先日、2月20日に最終的な審議をいただきたいということで議案を出しております。今後引き続き、いろいろな質疑とか意見とかいったものを出していただいた上で、最終的に決定することになるのではないかと考えております。</p>
21	<p>お願いします。建設するかどうかを決める前に、もう少しきちんとした計画書を示していただきたいと思えます。70億円もの予算はどこから捻出する予定なのか。それだけのお金をかけて建てる新設校はどれだけ存続できる予測をしているのか。既存校は何年まで統廃合しないって約束していただけののか。単学級になったときの具体的な対応策などをきちんと文書にして、芦屋市民全体にわかるようにしていただけないでしょうか。</p> <p>というも、こうやって口頭でいろいろお伺いするのですが、聞くたびに答えが変わったり、聞く部署によって答えが違ったりということが幼稚園の問題のときもたくさんありました。また、うわさだけが一人歩きして、子どもが、自分の学校が廃校になってしまうのではないかと不安を抱えたまま学校生活を送ることがないようにするにも、芦屋市民全体が共通の認識を持てるように計画書を出していただいて、それに対して市全体の方から意見を聞いていただきたいと思えますが、いかがでしょうか。</p>	
22	<p>新しい学校も、15年後には単学級になるのです。70億円もかけて、15年後に廃校の話し合いに入るのですか。</p>	<p>廃校するかどうか、それも含めて、当然考えていくべきものは考えていかなければならないと思っております。</p> <p>15年後に廃校かどうか、可能性だけを申し上げれば、可能性としてはゼロではありません。ただ、当然これはその時々々の情勢で、そのときに居合わせた者が、住民の方々も含めて、どうしていくのかを考えていくべき問題であると思えます。ですから、15年後に廃校とかそういう問題、ここではもちろん何ともいえない話です。それはそのときに住民の方々も含めて、お話し合いも含めて、最終的にどうするのかを決定すべきことだと思っております。</p>

南芦屋浜地区小学校建設に係る市民意見交換会 質疑応答要旨

【日時】H27. 2. 26(木) 10:00～11:45 【場所】 芦屋浜センタービル3階大会議室

参加人数81人(内訳 : 住民 73人, 市議会議員 7人, 記者 1人)

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
23	<p>今、管理部長からもありましたように、住民との話し合いを、そのときそのときのターニングポイントで話し合いをしていくのだとおっしゃいました。今がそのときだと私は思っています。今、新設の小学校を建てるという議題に対して、こうやって意見交換会をしていただくことで、反対意見がこれだけ明らかになっているにもかかわらず、建てるのではないかという雰囲気さえ感じ取れます。南芦屋浜のコミュニティの核として小学校を新設することに対して、私は反対はしません。ただ、3校を維持するとなると、財政的負担は間違いなく発生いたします。予算組みではなく、今後、ランニングコストが1年に1億円かかるという話も出ました。その財政をどのように確保されていくのかを明確に発表していただきたいと思います。</p> <p>前回の意見交換会のときに、新しく呼び込んだ住民の方の税收でもって賄っていくのだとおっしゃいましたけれども、それだけで本当に賄っていくのでしょうか。また、3校維持となりましても、単クラス、全学年で6クラスになると、できる限り維持とは言いながら、そういった基準は既に明確になっています。となりますと、15年後にはどこかが廃校になる可能性が十分にあるわけです。それでも、国の統廃合の流れに逆らって、芦屋市として独自でやっていくのだという根拠はどこにあるのでしょうか。</p> <p>15年後に廃校されるという話に関連して教育長がおっしゃった、20年後には建てかえ時期に入ることには、すごくひっかかります。というのも、統廃合することを前提に、20年後の建てかえの時期がその時期だと聞こえるからです。3校を維持できるという説明をしっかりといただいて、今、納得できていれば、何も問題なく新設の小学校を建てていただいて結構かと思えます。でも、これだけ問題が明らかになっている以上、そこで建てますという説明にはならないのではないのでしょうか。3校維持していただくためにも、財政政策を既にお考えの上でしょうか、何を減らして、どう工面をして、どのように運営していくかを市全体に、広報に載せるなりして公式の中で発表していただきたいと思います。</p> <p>しかし、浜風小学校も潮見小学校も既にまちのコミュニティの核となっていますので、それをなくしてもらうことは困ります。ですので、3校維持をしていくんだという心意気というか、理想論ではない現実味のある説明をぜひ聞かせてください。芦屋市の住民が背負うであろう財政的負担を明らかにしていただき、今のサービス、教育や福祉に手をなるべくかけないで、どのように維持していくのかという明確な回答をお願いいたします。</p>	<p>財政負担のことですが、シビアな計算をしているわけではございませんが、ざくっとした話で申し上げますと、今の起債を、起債は借金なのですが、借金を返済中です。それが平成30年代になりますと、震災関係の起債が相当減ってまいります。その財源を使って南芦屋浜の小学校の、借り入れた金額の返済を行っていくことが可能ではないかと思っております。</p> <p>しかし、市も大型な事業を抱えておりまして、例えばJR南の再開発の問題でありますとか、あるいはごみの焼却施設の建てかえでありますとか、市営住宅の大規模集約の問題でありますとか、そういう大型な事業の財源も伴いますので、そういうものをきちんと構築していきまして、事業は進めてまいりたいと思っております。</p> <p>南芦屋浜の事業費につきましては、70億円と説明がありましたが、アッパーです。これをどの辺まで企業庁と話しをして削減できるかも考えていく必要があります。今、おっしゃいましたように、明確な数値を出して示してほしいと言われましても、なかなか明確に示すことはできません。一方で、社会保障経費もどんどん負担がふえてまいります。そのあたりは慎重に財政のかじ取りはやっていききたいという今の考え方です。</p>